


## JapanSCOREの公開

- ◆使用可能となる条件
- ◆UMIN IDを有する人全て
- ◆英語版のみ、全ての人に



## データ利用に関する取り決め

- ◆過去3年間の入力完了施設
- ◆当面は幹事会、Working Group参加施設から
- ◆データ利用申請書



JACVSD

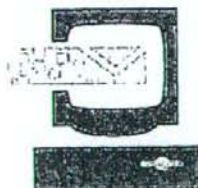


## JACVSD事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目26番9号 鈴木ビル6階  
 日本心臓血管外科学会事務局内  
 日本心臓血管外科手術データベース機構  
 URL: <http://www.jacvdsd.umin.jp/>

お問合せは

E-Mail: [jacvdsd-adm@umin.ac.jp](mailto:jacvdsd-adm@umin.ac.jp)



JACVSD



JACVSDデータマネージャー会議

**データ分析の報告と  
専門医制度への対応**

東京大学大学院医学系研究科  
医療品質評価学講座

宮田 裕章

**データベース分析報告：  
より良い医療を提供に不可欠な  
外科医の労働環境の改善**

### 循環器医療に対する厚生労働省の 政策例

---

#### ・施設基準

2002年の診療報酬改定で、心臓外科手術については年間手術件数100件を満たさない施設は、当該手術の算定点数が7割に減点された。

過半数の施設を集約化の対象とするものであり、日本の現状に比して急激であった。この基準は2006年に一旦廃止され、現在も復活の可能性を残している。

→医療費削減のみを主眼にした政策は医療者だけでなく、患者側にも利益にならない

### 医療の実情を反映した 政策提言を行う為に

---

医療の実情を反映し、  
より良い医療提供体制を実現する  
政策や制度改善を行う上では、

臨床医がQuality Controlを主導し、  
データベース事業や臨床研究を通じて、  
根拠となるデータを体系的に収集する必要がある

施設集約化の背景にある重要な概念：  
症例数と治療成績の負の相関

**Table 2. Unadjusted Outcomes**

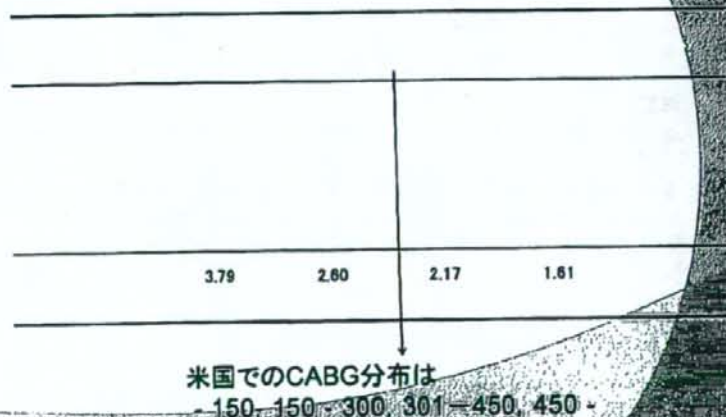
Outcome	Hospital CABG Volume, Procedures per Year			
	≤150	151-300	301-450	>450
Operative mortality*	3.5	2.7	2.9	2.4
Reoperation	5.8	4.8	5.0	5.2
Renal failure*†	3.9	3.6	2.8	3.0
Prolonged ventilator*†	6.4	7.2	7.2	6.0
Stroke	1.5	1.6	1.7	1.6
Sternal wound infection	0.7	0.6	0.6	0.6
Mortality and/or morbidity*†	15.9	13.8	14.2	12.9

Abbreviations: CABG, coronary artery bypass graft.  
\*P < .025 for continuous trends from standard logistic regression between hospital volume and outcome.  
†As defined in Society of Thoracic Surgeons Manual.

米国で治療成績が横ばいになるのは  
年間症例数が150を超えたあたり

JAMA. 2004;291:195-201

日本における施設の年間症例数の分布と特徴



## 入力してみましょう

JACVSDホームページへ

<http://www.jacvsd.umin.jp/>

参加施設用ホームページへ  
UMIN-ID・UMINパスワード



※本日はネットへはアクセスしません。  
※UMIN-IDがご不明の方はUMINセンターにて再発行の手続きを行っておくこと。



## 入力してみましょう

配布したUSBフラッシュメモリ  
講習会ファイル内  
「index」をクリック



注意！

- ❖ 「test」ファイルのファイル名および中のファイルの変更・削除を行うとプログラムが正常に動作しなくなります。
- ❖ このファイルはあくまで練習用のためデータの保存は行えません。また、実際の入力システムと異なる場合がございます。
- ❖ このファイルのプログラム変更・再配布はご遠慮ください。

つづきは一緒に



## 入力システムVer4

### -INDEX-

- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| ■ <u>A. B. C. 基礎情報</u> | ■ <u>M. 弁手術</u>       |
| ■ <u>D. 術前危険因子</u>     | ■ <u>N. 胸部大血管手術</u>   |
| ■ <u>E. 以前の心臓手術</u>    | ■ <u>O. 他の心臓手術</u>    |
| ■ <u>F. 術前心血管症状</u>    | ■ <u>P. 他の非心臓手術</u>   |
| ■ <u>G. 術前投薬</u>       | ■ <u>Q. 人工心肺／補助手段</u> |
| ■ <u>H. 術前心カテ情報</u>    | ■ <u>R. 術後</u>        |
| ■ <u>J. 手術</u>         | ■ <u>S. 合併症</u>       |
| ■ <u>K. アプローチ</u>      | ■ <u>T. 結果／成績</u>     |
| ■ <u>L. 冠動脈手術</u>      | ■ <u>U. 再入院</u>       |
|                        | ■ <u>V. 退院時投薬</u>     |

## パートA, B, C

JACVSD Part A		入力	
Main Procedure		Yes	同意書取得済み
Concomitant Procedure		Notyet	未取得
		Repeat	同意書再入力済手術場へ移行
<p>主たる手術手続 Main Procedure: 各種の処置を行った場合は了めの主目的を記載</p>			
CABG	冠動脈手術	→	→
Valve	弁手術	→	→
Aorta	胸腹大血管手術	→	→
Congenital	先天性疾患	→	→
Others	上記以外	→	→
<p>付随する手術手続 Concomitant Procedure: 各種の処置を行った場合の主たる手術以外の手術</p>			
手術日	病院における患者番号 個人情報保護のため、IDの入力が認められなかった場合は、患者番号を用いる ※1日の入院で手術を2回行う場合は、1日目の手術は001の後に「2」をつけてください。 ※同一患者に対して2回入院し、異なる場合は必要ありません。	生年月日	西暦 年/月/日 個人情報保護のため、日付入力が許可されていない場合は、日付は001を登録してください
手術日		入院日	西暦 年/月/日 初日もしくは転院日であり、必ず入院の始日を入力を記載すること。





## パートF

JACVSD Part F  
 心筋梗塞 (MI) の診断 (Hospital Case 1-7) (J2) / Hospital ID: 000001 / Language: Japanese

F. 前回の心電図状況

ECG (Type)	No / Yes
ECG (Date)	No / Yes
ECG (Time)	No / Yes
ECG (Location)	No / Yes
ECG (Result)	No / Yes
ECG (Notes)	No / Yes

ECG (Date) / ECG (Time) / ECG (Location) / ECG (Result) / ECG (Notes)

心筋梗塞	過去に心筋梗塞の診断を受けたもの、以下の下記の条件のうち2つ以上に該当するものを心筋梗塞とする
◎安静もしくは安静後の投与にて持続しない20分以上持続する胸痛	
◎CK-MBがTotal CKの5%を超える、CKが正常上限の2倍を超える、LDH isozyme subtype1, subtype2、トロポニンTあるいは正常値を超える、のいずれかの血中酵素上昇を認める	
◎新たに出現した冠運動異常	
◎連続する2つ以上の誘導でST-T変化を認める、またはもしくは連続する2つ以上の誘導でQTc: 100ms以上 and/or QRS complexの1つ以上の深さを有するを認める	
I Know when	No/Yes
if yes When	Yesの場合、発症時刻を選択 -8h / 8-24h / 1-7day / 8-14day / 14-21day / 21day-

## パートG

JACVSD Part G  
 手術前薬物投与 (Hospital Case 1-7) (J2) / Hospital ID: 000001 / Language: Japanese

G. 手術前薬物投与

手術前薬物投与 (Date)	No / Yes
手術前薬物投与 (Time)	No / Yes
手術前薬物投与 (Location)	No / Yes
手術前薬物投与 (Result)	No / Yes
手術前薬物投与 (Notes)	No / Yes

手術前薬物投与 (Date) / 手術前薬物投与 (Time) / 手術前薬物投与 (Location) / 手術前薬物投与 (Result) / 手術前薬物投与 (Notes)

術前に薬物投与を受けていたもの全て	
術前24時間以内に投与	Coumadin (ワーファリン) ステロイド スタチン ACE Inhibitors ARB t-PA UK (Vrokinase) Digitalis Beta Blockers Nitrates (iv)
術前48時間以内に投与	Anticoagulants (ワーファリン以外) Inotropic Agents
術前5日以内に投与	Aspirin Antiplatelets other than aspirin

## パートH

JACVSD Part H		Preop. Cath. was done?	No/Yes
<p>心臓中心手術</p> <p>Preop. Cath. was done? <input type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> Yes</p> <p>No. of Diseased Coronary Vessels <input type="checkbox"/> None <input type="checkbox"/> One <input type="checkbox"/> Two <input type="checkbox"/> Three</p> <p>Left Main Disease &gt; 50% <input type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> Yes</p> <p>LV function (by any method) <input type="checkbox"/> good <input type="checkbox"/> medium <input type="checkbox"/> bad</p> <p>Hemodynamic Data EF(%) <input type="checkbox"/> good &gt; EF60% <input type="checkbox"/> bad &lt; EF30%</p>		<p>No / One / Two / Three 冠動脈造影のいずれかのviewにて50%以上の狭窄を認める major coronary system の数を記載する。ただし左冠動脈主幹部の50%以上の狭窄は2枝病変に相当する。すなわち LMT+RCA は3枝病変に相当する</p>	
<p>Left Main Disease &gt; 50%</p>		<p>Left Main Disease &gt; 50%</p>	<p>左冠動脈主幹部に50%以上の狭窄を認めるもの</p>
<p>LV function (by any method)</p>		<p>good / medium / bad</p>	<p>good &gt; EF60% bad &lt; EF30%</p>
<p>Hemodynamic Data EF(%)</p>		<p>good &gt; EF60% bad &lt; EF30%</p>	<p>手術もしくはintervention直近の左室駆出率の値を記載</p>

## パートJ

JACVSD Part J		手術日	西暦 年/月/日
<p>手術者</p>		術者	心臓血管外科学会会員番号と姓/名をローマ字で入力
<p>第一助手</p>		第一助手	<p>「術者」とは、手術名に示された手術の主要な部分を実際に行った者である。「助手」とは、手術の大部分を第一助手・第二助手として手術に参加した者である。</p> <p>「指導」とは、手術の適応決定、および術式決定、あるいは手術の実施(従事)において、実質的な責任者として指示を出すことである。なお、手術の主要部分に対して助手として手術に参加していなければならない(日本外科学会「外科専門医」修練カリキュラム6Pを参照)</p>
<p>助手</p>		助手	
<p>指導的助手</p>		指導的助手	
<p>手術時間</p>		手術時間	時間/分

# パートK

JACVSD Part K  
 JACVSD Part K (Hospital Name: F 77 888) (Hospital City: 099) (Language: Japanese)  
 手術  
 /-01/08 09 25  
 K.アブローラ  
 No. Completed Not completed  
 First name  
 No. Completed Not completed  
 In the case of Japan: F 77 888 (099) 09 25

Port Access	No: Completed: Not completed:
Partial Sternotomy	No: Completed: Not completed:

# パートL

JACVSD Part L  
 JACVSD Part L (Hospital Name: F 77 888) (Hospital City: 099) (Language: Japanese)  
 手術  
 /-01/08 09 25  
 L.アブローラ  
 No. Completed Not completed  
 First name  
 No. Completed Not completed  
 In the case of Japan: F 77 888 (099) 09 25

CABG	冠動脈バイパス術を行ったもの
手術しなかった CABG	冠動脈バイパス術以外のPTCA, STENT, Atherectomyなどの介入的治療を受けた。これが原因となって予定外の手術を要したものは、angiographic or interventional accident。偶発的には出血の発生、重大な損傷に類似する冠動脈損傷、弁葉を閉鎖する血栓の存在、フラックなどによるもの。Valve, Aortaなどがメインの箇所に予定外バイパス術を行った場合も含む。
Use of Grohs	冠動脈バイパス術の代替手段として Segment No. ではなく、末梢吻合数を記入。LITA-Septal-LAD sequential anastomosis (LITAをLADに2回吻合)、LITA-RA-COM and PLJのような T-grafting の場合は Radial を LCX に2回吻合。
1) Aorta操作	-New Clutch -Clamp Clutch -Sole Clutch -Suture Clutch
手術開始直前に off pump を意図した	-No -Yes
if yes ※「手術開始直前に off pump を意図した」が [yes] の時、入力	-Complete -Conversion
if converted ※「if yes」が converted の時、入力	-if complete resection -if partial resection -if none of distal vessel -if none of proximal vessel -if none of both proximal and distal vessel -if none of both proximal and distal vessel -if none of both proximal and distal vessel -if none of both proximal and distal vessel
BMA の使用 「投数」ではなく「使用」	-2 BMA -1 BMA -使用なし: 投数したものを除外した場合は。



# パートN

Range of Replacement (indicate all)							
下記の大動脈 segment のうち人工血管置換、パッチ形成など手術操作を加えた部位のすべてを選択							
Root	Valvulae Sinus を含む大動脈根						
Ascending	上行大動脈 (Sinotubular Junction から Brachiocephalic Artery 分岐部まで)						
Arch	大動脈弓部 (Brachiocephalic Artery 分岐部より Subclavian artery まで)						
Distal Aorta (Proximal Descending)	遠位弓部 (遠位下行), (Subclavian artery より Ductus Arteriosus まで)						
Descending	腹方開胸のみによってアプローチできる範囲の下行大動脈 (Ductus Arteriosus より降腹段大動脈弓部まで)						
Thoracoabdominal	横隔膜切開を必要とする範囲の下行大動脈 (遠位段大動脈弓部より Renal Artery まで)						
Abdominal	腎動脈以遠の腹段大動脈						
N/A							
Aortic Stent Graft 大動脈内にステントを置換したもの							
Yes	ステントを使用していないもの						
Operative	手術操作時に同時に (もしくはステント挿入を目的とした手術において) 遠位下ステント挿入を行ったもの						
Percutaneous	経皮的に Stent Delivery System を用いて大動脈ステントを挿入したもの						
術前CT所見(エコーを除く)最も状態が悪い部分で判断する。							
上行	1. 中内径の肥厚なし	2. 内径に肥厚はみられるが壁厚は正常である	3. 内径の状態が不整	4. 内径の閉塞がいかにも角びする「J」型閉塞する「モ」型などの状態である	5. CTTによる評価を行っていない	Thoracic aortic surgery における 体外循環の方法	・Total /ハイ/ハイ(自己心排出を維持しないもの) ・Partial /ハイ/ハイ(自己心排出を維持したもの)
弓部							
下行							
腹部							
総動脈						Percutaneous	弓部(Proximal descending を含む) /下行/上行/腹部/None

# パートO

JACVSD Part O	
心臓の心臓手術	他の心臓手術
LV Procedure 左室切開を伴う手術はV3-V5を伴うもの	LV Procedure 左室切開を伴う手術はV3-V5を伴うもの
If yes Yes (LV Procedure 左室切開を伴う手術) (Yes) (No), A, H	Yes Yes (LV Procedure 左室切開を伴う手術) (Yes) (No), A, H
Dis / SAVE / Balista / Overlapping 心室切開 / Q 筋切開 / Others	Yes Yes (LV Procedure 左室切開を伴う手術) (Yes) (No), A, H
HCM / HOCM / DCM / Amyloid	LV Rupture repair
	VSP Closure
	Congenital
	先天性心疾患
Yes Yes (Congenital) (Yes) (No), A, H	ASD repair / VSD repair Other congenital repair
	Arrhythmic Correction Surgery
	Full Maze / 左房 Maze PV isolation / WPW に対する心平準 心室性除細動に対する手術 / Others
	Trauma / 腫瘍 / Myxoma / Other Tumor Constrictive Pericarditis (硬縮性心膜炎) Atrial Septal Defect Epicardial Pacemaker Pigmentary Pacemaker Transmyocardial Laser Myoplasty / Others

## パートP

JACVSD Part P  
 Other Non Cardiac Procedures

心臓以外の手術

Other Non Cardiac Procedures

心臓以外の手術

Other Non Cardiac Procedures

Other Non Cardiac Procedures 心臓以外の手術の既往

頭動脈内膜摘除

肺移植

Other

## パートQ

JACVSD Part Q  
 Artificial Heart

人工心臓の使用

心停止手段

心停止時間

人工心臓時間

IABP

PCPS

VAD

Total Artificial Heart

If yes Indication

人工心臓の使用 左心バイパス、左心バイパスを問わず体外循環を  
 実行したか否か

Yes/No/Yes&No, (No)00, (Yes)01, (Yes&No)02

心停止手段 大動脈閉鎖手術を選択  
 Cross-clamp / Hemoclamp / Balloon Occlusion

心停止時間 心停止した時間を記載

人工心臓時間 体外循環時間を記載。体外循環を使用していなければ  
 0を記入する。通常の体外循環装置（ポンプ）の理由  
 で補助循環に依存したものの補助循環時間や、もし  
 くは前記よりの補助循環にかかると時間は除外

IABP No / Yes/Preop / Yes/Intraop /  
 Yes/Postop

PCPS No / Yes/Preop / Yes/Intraop /  
 Yes/Postop

VAD No / Yes/Preop / Yes/Intraop /  
 Yes/Postop

Total Artificial Heart No / Yes/Preop / Yes/Intraop /  
 Yes/Postop

If yes Indication 上記の補助循環を導入するに当たった主要  
 な理由を選択する : Hemodynamic Instab  
 / PTCA Support / Unstable Angina / CPB  
 Wound / Prophylactic









## VAD（補助人工心臓）

The image shows a complex medical record form for VAD. It includes fields for patient name, date of birth, sex, and medical history. There are also sections for VAD specifications, surgical details, and post-operative care. The form is densely packed with text and checkboxes.

## その他 注意事項

2008年1月1日より、登録先が分されました

### ■ Ver.3

手術日が2007年12月31日までの症例

### ■ Ver.4

手術日が2008年1月1日からの症例



## よくあるご質問

■ パスワードの再発行は？

UMINパスワード→→→UMINセンターへ  
データベース用→→→JACVSD事務局へ

■ 登録時期はいつがいい？

術前情報は手術前に、手術情報は手術終了直後に、術後の合併症などは退院時に入力。

■ 登録対象症例は？

16歳以上、横隔膜以上の症例

その他、ホームページFAQをご参照ください

## JACVSD事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目26番9号 鈴木ビル6階

日本心臓血管外科学会事務局内

日本心臓血管外科手術データベース機構

URL: <http://www.jacvsd.umin.jp/>

お問合せはメールで

E-Mail: [jacvsd-adm@umin.ac.jp](mailto:jacvsd-adm@umin.ac.jp)

